

第1号議案

令和4年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録ならびに付属明細書について

令和4年度 事業報告

令和4年度は新型コロナ感染症第6波から始まり、間髪を入れず第7波・8波を迎える、これまでにない感染者数となり、会員の皆さまにおきましては運営に苦慮していただいておりました。しかし、国・県・市町をあげてのワクチンの接種促進により、3年振りに経済活動が正常化の方向へ動き始めたことは大きな一歩を前に踏み出せたのではないかでしょうか。令和4年10月に外国人個人観光客入国解禁、また令和5年3月13日からはマスクの着用も個人の判断によるものとなり、令和5年5月8日からは新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴うガイドラインの撤廃により観光業界の流れも大きく変化してきております。

一方で、エネルギーや食料等の高騰、労働需給の逼迫などを背景に、世界規模のインフレが高まりました。特に国内においても労働集約型産業のサービス業は人手不足がまったく解消できず、厳しい状況に陥っております。

当連盟はコロナ禍においても引き続き一般ユーザーを活用したコンテンツ作成、Google アナリティクス等のツールを活用した戦略的なデジタルマーケティング施策等を実施し、これらの取組みの結果、「都道府県公式観光情報サイト」のスマートフォンにおける推計閲覧数ランキングにおいて、全国1位を獲得しました。また、スマートフォンにおけるアクセス数が全体の8割以上を占めていることをふまえ、令和4年12月27日に公式サイト「観光三重」の全面改修を行うなど、引き続きユーザーインターフェースに即した施策を実施しているところです。

三重県全県DMO推進業務については、地域DMOのデジタルマーケティング導入支援事業を推進しました。東紀州地域振興公社と大台町商工会の2拠点のDMO事業者のGoogleビジネスプロフィールを活用したデジタルデータを共有し、連盟職員と専門家派遣も含め導入支援を実施しました。

インバウンドに対応した観光コンテンツを一元的に発信するプラットフォームを構築するために体験型コンテンツをまとめて紹介する多言語サイトを制作し、モデルコースを表示する機能を追加しました。また、ネイティブライターを活用し、三重の魅力を発信するコンテンツを合わせて10記事追加いたしました。

その他、観光基盤事業として会員との、WEBではありましたが、「地域懇談会」の実施、観光人材育成のためのセミナーも開催しました。また、年4回作成しております季刊紙「観光三重」も30年続けて発行しております。

日常が戻りつつあるものの、観光事業を推進、運営している皆様におきましては、まだまだ4年前の状態までに回復はしておりませんが、少しでも力になれるよう情報発信の内容・方法を厳選し、会員の皆様や県・市町と共に三重県観光の発展に邁進してまいります。

○目標数値（ＫＰＩ）

項目	令和3年度 実績	令和4年度		
		目標数値	実績	目標達成率
1. 旅行消費額（暦年）	3,562億円 (令和3年)	5,970億円 (令和4年)	4,269億円 (令和4年)	71.5%
2. 延べ宿泊者数（暦年）	518万人 (令和3年)	940万人 (令和4年)	695万人 ※令和4年速報値	73.9%
3. 来訪者満足度	93.5%	95.0%	94.4%	99.4%
4. リピーター率	91.9%	89.0%	90.5%	101.7%
5. 外国人延べ宿泊者数 (暦年)	16,990人 (令和3年)	590,000人 (令和4年)	49,870人 ※令和4年度速報値	8.5%
6. 再来訪意向	36.6%	43.5%	44.4%	102.1%
7. 公式サイト アクセス数	2,377万PV	2,100万PV	2,690万PV	128.1%
8. SNS・メルマガ ファン数	200,077人	206,000人	222,600人	108.1%
9. 地域DMO等 事業者支援件数	40件	40件	42件	105%
10. 宿泊予約金額 (宿の予約サイト経由)	1,906万円	3,200万円	5,593万円	174.8%
11. 広告収入額	2,304万円	1,098万円	4,323万円	393.7%

※1～9は、日本版DMO形成・確立計画にも記載

※「3. 来訪者満足度」は、三重県「観光客実態調査」の「総合満足度」の項目における「大変満足」の数値

※「4. リピーター率」は、三重県「観光客実態調査」の「来訪回数」の項目における「宿泊客の来訪回数が2回目以上」の数値

※「6. 再来訪意向」は、三重県「観光客実態調査」の「再来訪意向」の項目における「大変そう思う」の数値

1. 観光情報の収集発信

(1) 観光情報提供事業 (75,828千円)

① 公式サイト・SNS運営管理

公式サイト「観光三重」及び公式SNSを活用し、効果的な観光情報提供を実施。

○公式サイトの全面改修

- ・閲覧者の8割以上がスマートフォン等のモバイル端末であることを踏まえ、レスポンシブデザインへの対応や画像サイズを大きくするなど公式サイト「観光三重」の全面改修を実施し、令和4年12月27日にリニューアル公開。
- ・表示画像サイズを大きくするなどスマートフォンを意識したサイト構造へ変更。
- ・ユーザーの嗜好や属性などAIがパーソナライズ化したデータに基づくおすすめページやアクセスログに基づく提案機能などを実装。

○主な更新内容

- ・アクセス数が多いイベント、スポットの内容を随時更新するとともに、ニーズの高いまとめ記事を作成し、個別記事への導線を確保。
- ・SEO (Search Engine Optimization) 対策をした「三重県」というジャンルを超えて検索上位を狙った記事を作成。

○アクセス件数（令和4年4月～令和5年3月）

- ・2022年都道府県観光公式サイト推計閲覧者数ランキング（スマートフォン部門）で公式サイト「観光三重」が全国1位を獲得。
- ・ページビュー 総数 26,898,208 PV (対前年度比 123%)
- ・訪問者数 総数 156,976,849人 (対前年度比 139%)

○スマートニュースとの連携（令和4年4月～令和5年3月）

- ・スマートニュースアプリでの記事閲覧回数： 216,443回

○アクセス解析データの提供

- ・アクセス解析データ等をニュースレターとして会員に提供。

○みえ旅YouTube隊による情報発信

- ・昨年度に引き続き、YouTubeチャンネル登録者数約19.3万人の三重県在住の人気犬「柴犬りんご郎」隊員を始め、著名YouTuberと協働し、三重の魅力を発信。

○みえ旅カメラ部・みえ旅登山部(新規)・みえ旅グルメ部(新規)による情報発信

- ・ユーザーを活用した取組みとして「みえ旅カメラ部」に加えて、「みえ旅登山部」「みえ旅グルメ部」を新設し、ユーザー目線の魅力発信を強化。

○テレビ番組における情報発信

- ・三重県広聴広報課の県広報番組「よしお兄さんの“みえ”推し！」(CBCテレビ番組「チャント！」内コーナー)と「観光三重」が昨年度に引き続きコラボ。みえ旅カメラ部、みえ旅登山部及びみえ旅グルメ部とも連携し、6月から8本のコラボ企画(花(6/1)、鎌ヶ岳(7/27)、志摩スペイン村(8/28)、NEMU RESORT(10/5)、

おかげ横丁（11/30）、三重の変わり種 自動販売機（12/7）、伊勢ソウルフード（1/11）、伊賀の里モクモク手づくりファーム（2/1）を放映。

- ・CBCテレビ番組（花咲かタイムズ）「よしお兄さん激推し！夏の伊勢志摩最新スポット」、中京テレビ番組「ソフトアソビのススメ」、「キャッチ『今だからアレが見たい！熊野編』」への協力、番組と連動した記事などを展開。

○動画による情報発信

- ・YouTube動画による発信に加え、若年層に向け、Instagramのリール動画を活用した短尺動画による魅力発信を実施。

○公式SNS・メールマガジン運営管理

- ・各種SNSとメールマガジンを活用し、SNSの特性に合わせた観光情報を発信。

SNSの種別	令和3年度 [実績]	令和4年度 [目標]	令和4年度 [3月末]	投稿頻度
Twitter（フォロワー数）	60,047人	61,000人	68,567人	3～10回／日
Facebook（ファン数）	42,693人	42,000人	43,252人	1～3回／日
Instagram（フォロワー数）	39,435人	43,000人	44,271人	数回／週
LINE（友だち数）	17,274人	18,000人	22,975人	1～2回／週
YouTube（チャンネル登録者数）	13,089人	14,000人	14,578人	不定期
TikTok（フォロワー数）	807人	1,000人	1,052人	不定期
メールマガジン（購読者数）	26,732人	27,000人	27,882人	1回／月
合 計	200,077人	206,000人	222,577人	

○公式サイト・SNS等を活用したWebプロモーション事業

- ・バナー広告：14件（対前年比 140%）
- ・Webプロモーション事業：72件（対前年比 138.5%）
(下線は今年度新たに受注した案件)

[松阪市×6、亀山市、鳥羽市、熊野市、志摩市、玉城町×3、熊野市観光公社、鳥羽市観光協会×3、多気町観光協会、大台町観光協会、北伊勢広域観光推進協議会、伊勢まちづくり（株）×2、伊勢志摩観光コンベンション機構、松阪牛協議会、伊勢志摩リゾートマネジメント（株）×3、（株）一井×2、（有）幸洋莊、（株）赤塚植物園、（株）JTB三重支店×13、（株）中日アド企画×2、（株）アド近鉄×3、（株）JR東海エージェンシー×2、（株）オズマピーアール、（株）トラベルジップ×2、近鉄レジャーサービス（株）×4、中京テレビ（株）×2、グローブ・スポーツコミュニケーション（株）、（株）リクルート、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター、みえ観光の産業化推進委員会×3、県庁東紀州振興課、県庁交通政策課、県庁農山漁村づくり課×3、斎宮歴史博物館]

② 観光案内

- ・電話、窓口、メール等での観光案内や観光資料等の提供を実施。
観光案内件数 2,106件（対前年比 137.9%）

③ スマホでみえ得キャンペーン*事業運営・利用促進業務（県受託事業：観光局）

- ・「みえ旅おもてなしポイントプログラム（旧スマホでみえ得キャンペーン）」事務局として、利用者等からの問い合わせに対する案内業務及び利用促進業務を行い、公式サイト「観光三重」内に構築したキャンペーン公式サイトの管理運営を実施。

*キャンペーンの名称は変更になりましたが、契約名は従来のまま変わりません

④ 「みえ旅プレミアムキャンペーン」に係るサイト管理運営及びプロモーション

事業（県受託事業：観光局）

- ・みえ旅プレミアムキャンペーン（みえ得トラベルクーポン、みえ得トラベル地域応援クーポン、みえのあそキャン‘22、速旅「まるごとお得！みえ周遊ドライブプラン」）のプロモーションを「みえ旅プレミアムキャンペーン」特設サイトで実施するとともに市町のキャンペーンを同サイトに掲載。（（1）①再掲）

（2）観光情報提供強化事業（19,991千円）

季刊紙「観光三重」の発行

季節ごとの県内の観光情報の提供を実施。

- ・作成部数：年4回 夏号 21万部発行、秋号・冬号・春号 20万部発行
- ・配 布 先：会員・主要駅・サービスエリア等 約700件
- ・発行時期：夏号5月・秋号8月、冬号11月、春号2月
- ・季刊紙による広告収入：15件
- ・デジタルブックを作成し、公式サイト「観光三重」へ掲載
- ・Webとの連動企画を実施：かき氷（夏 2.4万PV）、うなぎ（秋 3.3万PV）

（3）広域観光事業（1,159千円）

5月20日 日本観光振興協会関西支部役員会（2名）

5月27日 日本観光振興協会関西支部総会（2名）

7月14日 近畿日本ツーリスト中部観光産業推進協議会参加（1名）

9月22日～25日 ツーリズムEXPOジャパン2022出展（3名）

3月23日 日本観光振興協会関西支部役員会（1名）

2. 誘致拡大のための広報宣伝

（1）観光宣伝事業（3,439千円）

①大都市圏会員連携支援

6月7日～9日、三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）と連携し、関東地区の団体旅行取扱支店にキャラバンセールスを実施。

12月7日～9日、三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）と連携し、東京及び東北地区へのキャラバンセールスを実施。

②F1地域活性化協議会

9月21日、全体会議に出席。3年ぶりのF1グランプリ開催に合わせ、魅力発信を実施。

（2）協働宣伝事業（2,657千円）

①他媒体を活用したPR

ラジオ番組、雑誌媒体等を活用し、観光情報・イベント情報を発信。

○ラジオ 令和5年3月、FM三重「MIEリポート」「Weekendリポート」において、「みえポ」みえ旅おもてなし施設となっている会員5施設を紹介。

○月刊Simple2023年4月号において、旬の情報及び公式サイトリニューアルをPR

②事業企画・宣伝委員会による事業展開

ブランディング化をはかるため、検索ボリュームが見込め、全国で戦えるコンテンツ作成を検討するとともに、「観光三重」新規ロゴのPRをはかった。

3. 観光産業及び観光文化の振興

（1）観光物産連携事業（1,155千円）

県内外で開催される物産展（協同組合三重県物産振興会）と連携した観光キャンペーングを実施。

第65回旬味まるごと三重展	4月	日本橋三越本店（東京都）
第2回三重・和歌山・愛知 物産と観光展	5月	(株)京王百貨店新宿店（東京都）
三重・愛知物産展	6月	(株)丸広百貨店川越本店（埼玉県）
第22回ふるさと三重物産展	9月	津松菱
三重・愛知・和歌山 物産展	10月	西武秋田店（秋田県）
第23回三重県の物産展	2月	うすい百貨店（福島県）
第11回三重和歌山奈良物産展	2月	(株)山形屋（鹿児島県）

4. 観光基盤整備

(1) 観光基盤整備事業 (13,353千円)

① 地域懇談会事業

観光連盟の事業運営に関する会員からの意見や、会員相互の情報交換・意見交換・ネットワーク強化のため地域懇談会を、9月2日Web会議方式で開催。

② 会員向け情報の提供(メール通信)

電子メールによるメールマガジン形式で、行政情報、市場動向情報、組織内情報等を会員向けに配信。(月1～2回)

③ シーズとニーズのマッチング事業【新規】

販売、飲食、体験などのコロナ禍で客足が伸びない観光施設会員様にご記入いただいたヒアリングシートを観光連盟が集約し、旅行商品を造成したい旅行会社に送付することで、新たな旅行商品造成につなげた。

④ 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した5名の方を表彰。

⑤ 県内DMO担当者会議

三重県内のDMO、DMO候補法人等における事業活動内容や課題についての意見交換する担当者会議を開催。

⑥ 「Go To トラベル」事業にかかる第三者機関業務

国が実施している「Go To トラベル」事業において、宿泊施設が直接受けた予約についても割引対象とするには、予約記録を宿泊施設の外部で管理する第三者機関との契約が必要となるため、観光連盟会員を対象に第三者機関としての業務を実施。

(2) 観光ボランティアガイド事業

観光ボランティアガイド組織の基盤強化を図るための取組を実施。

- ・ボランティアガイド養成講座の支援
- ・公式サイト「観光三重」での観光ガイド活動団体紹介ページの情報更新

(3) 全県DMO機能に基づく取組

全県DMOとしての体制を整備していくための取組を実施。

① 多様な関係者とのネットワークづくり

多様な関係者とのネットワークづくりを行うため、各種会議やセミナーに参加。

- ・6月21日 中部運輸局DMO連携会議において連盟職員が事例発表。
- ・6月23日 名古屋高年大学鯉城学園において連盟職員が講義実施。
- ・3月23日 DMO全国会議に参加。

② 専門人材育成

DMOにおける専門人材としてスキルアップを図るため、連盟職員がデジタルマーケティング研修や各種セミナー等に参加。

(4) 三重県全県DMO推進業務（県受託事業）

観光連盟が全県DMOとして「地域DMO等観光ビジネスを行う主体の活動をサポートする役割」を担い、「マーケティングデータの分析・提供機能」、「広域プロモーション機能」を発揮するための事業を展開。

① マーケティングデータの収集・提供事業

地域DMO等観光関連事業者が必要とするマーケティングデータを収集し、「観光三重」 CMSを通じて提供。

② 地域DMOのデジタルマーケティング導入支援事業

東紀州地域及び大台町において、DMOがGoogleマップ上にある地域事業者のデジタルデータを共有し、地域全体のマーケティングに活用するための支援事業を展開。

③ インバウンド向けプラットフォーム構築事業

インバウンドに対応した三重県の観光コンテンツを一元的に発信・販売するプラットフォームを構築するため、体験型コンテンツをまとめて紹介する多言語サイト（スペイン語）を制作するとともに、おすすめのモデルコースを表示する機能（2言語）を追加する。

また、ネイティブライターを活用し、三重の魅力をネイティブ目線で発信するコンテンツ（10記事）を順次追加していくとともに、検索上位を獲得するためSEOを意識した記事を（2記事×5言語）作成。

(5) 観光振興人材育成事業

県内の観光関連事業者において、観光産業における環境の変化に対応していくための人材を育成するため、最新の知見が得られるWebセミナー等を開催。

5. 外客誘致促進事業

(1) 国際観光事業（14,433千円）

① 観光デジタルファースト推進事業（県受託事業：観光局）

多言語サイト、フェイスブック5言語（英語・韓国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語）、微博（ウェイボ：簡体字）、インスタグラム3言語（英語・繁体字・タイ語）を活用し、個人の外国人旅行者（FIT）をターゲットに観光情報を発信するとともに、「#visitmie投稿キャンペーン」を実施。

② 多言語サイトの運営管理

多言語サイト（6言語：英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語、スペイン語）の運営管理を行うとともに、アクセス解析を実施。

○アクセス件数(令和4年4月～令和5年3月)

【英語】

- ・ページビュー 182,826 PV (前年比 186.8%)
- ・訪問者数 102,154 人 (前年比 205.1%)

【繁体字】

- ・ページビュー 128,723 PV (前年比 249.8%)
- ・訪問者数 69,281 人 (前年比 212.1%)

【簡体字】

- ・ページビュー 13,093 PV (前年比 151.6%)
- ・訪問者数 7,694 人 (前年比 170.7%)

【韓国語】

- ・ページビュー 9,626 PV (前年比 184.2%)
- ・訪問者数 5,132 人 (前年比 203.8%)

【タイ語】

- ・ページビュー 64,331 PV (前年比 221.6%)
- ・訪問者数 40,804 人 (前年比 252.0%)

【スペイン語】

- ・ページビュー 5,029 PV (前年比 187.9%)
- ・訪問者数 2,268 人 (前年比 187.4%)

③ 観光地域づくり法人の体制整備事業（国補助事業）

観光庁の「観光地域づくり法人の体制整備事業」における「外部専門人材の登用」メニューを活用し、Googleビジネスプロフィールにかかる外部専門人材（ローカルビジネスコンサルタント1名）を登用。県内DMOに対し、研修を行うとともに、東紀州地域及び大台町において、東紀州地域振興公社及び大台町商工会が地域全体でデジタルデータを共有してマーケティングに活用する事業を展開するとともに、今後連盟職員が直接事業者を支援できるスキルの取得をめざす。（4. (4) ②再掲）

6. 観光連盟の運営

(1) 総会

①定時総会

- ・日時：令和4年6月28日（火）
- ・場所：ホテル津センターパレス（津市大門）
- ・議題：第1号議案「令和3年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録並びに附属明細書について」
第2号議案「役員の一部交替（案）について」

(2) 理事会

①第1回理事会

- ・日時：令和4年5月24日（火）
- ・場所：ホテルグリーンパーク津（津市羽所町）
- ・議題：第1号議案「令和3年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録並びに附属明細書について」
第2号議案「役員の一部交替（案）について」
第3号議案「令和4年度定時総会の招集（案）について」

②第2回理事会

- ・日時：令和4年10月11日（火）
- ・場所：ホテルグリーンパーク津（津市羽所町）
- ・議題：
 - 第1号議案「令和4年度事業計画及び収支補正予算（案）について」
 - 第2号議案「公益社団法人三重県観光連盟就業規程改正（案）について」
 - 第3号議案「事業企画・宣伝委員会委員の選任（案）について」

③第3回理事会（みなし決議）

- ・決裁日：令和5年3月31日（金）
- ・議題：
 - 第1号議案「令和4年度収支補正予算（案）について」
 - 第2号議案「令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」

7. 会員の状況

入会：23会員 退会：12会員
令和5年3月31日現在 会員数：328会員

8. 事業報告の附属明細書

事業報告の附属明細書となる「事業報告の内容を補足する重要な事項」は無し。

9. 決算状況

公益社団法人が満たすべき会計3基準の一つ「収支相償（公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えてはいけない）」については、公益事業が黒字となり余剰金が発生したことにより基準を満たすことができませんでした。当該公益事業の剩余金は令和5年度事業において使用し解消を図ります。